

## 銚子市議会6月定例会閉会 補正予算・議員定数削減など可決

銚子市議会定例会は最終日の6月27日に採決を行い、銚子市一般会計補正予算、市税条例の一部を改正する条例制定、議員発議で提案された市議会議員の定数を2名削減する条例制定など全議案が可決成立した。

議会改革特別委員会（星伸人委員長）では、議会基本条例の制定を目標に様々な検討を行い素案がまとまりました。間もなく市民の皆様にご意見を募集します。

### 銚子市の財政再建プラン策定

最重要課題である財政再建については、市の貯金にあたる財政調整基金が底をつき、実質単年度収支の赤字が続く危機的な財政状況の中で、昨年末に事業仕分けを実施しました。その結果を踏まえ、市民の皆様にも「痛みを伴う改革」をお願いしてまいりました。

平成25年度の一般会計決算は、介護保険事業・国民健康保険事業の特別会計への繰り出しを先送りするなど、苦肉の策によって赤字転落は回避したものの、1年間の実質単年度収支は約2億円の赤字となる見込みです。

危機的財政状況に対する銚子市行財政改革審議会の答申を踏まえ、「**銚子市再生の緊急改革プラン**」を策定しました。平成26年度からの数年間は、財政再建が成功するか否かの「分水嶺」の期間です。持続可能な財政を回復するため、緊急に取り組むべき改革を示しました。

未収金対策の徹底、ふるさと納税の推進、事業仕分けの活用、契約方法の見直し、人件費削減など、具体的対策と数値目標を盛り込みました。**平成26年度から28年度までの3年計画で改革を迅速に進め、平成24年度との比較で平成28年度には10億円の改善効果を見込んでいます。**（6月議会での市長あいさつ）

## 千葉科学大学 開学10周年 記念式典 看護学部開設



ふるさと銚子に千葉科学大学が開学して10年！安倍晋三内閣総理大臣、岸田文雄外務大臣他、多数の来賓を迎えて、5月24日（土）記念式典が開催されました。

野平市長（当時）が大学誘致を公約に掲げて当選。私は議長として市長とともに大学誘致の実現に向けて精一杯の努力を傾注した。誘致に賛成の市民、反対の市民、双方が議場の傍聴に押し寄せ、街には街宣車が繰り出した。

開学が危ぶまれる状況に陥った時もあったのだが、仮校舎からスタートして、本年は看護学部も開設し、危機管理学部、薬学部と合わせて3学部体制で開学10周年の佳節を迎えることができた。私にとっても大変に感慨深い記念式典でした。

### 議員定数削減・来年統一選から

議員定数を2議席減の19人に削減する条例が、賛成多数で可決成立した。各会派の意見は、削減必要なしの共産党や社民党。3議席減を主張した公明党と市民の会も、2議席減を主張する市民クラブに同調したことから成立した。

公明党は議員定数を安易に削減すべきではないと考えるが、財政再建が喫緊の課題であることから、削減によって生み出された財源を市民生活向上の政策に充てることを求め賛成した。